

## 1. 事業実施の状況

○愛正園は常に利用者様にとって必要かつ適切なサービス提供を続けてきました。それによって利用者様の入所が長期化し、結果として高齢化・障害の重度化・疾病の重症化の問題が繋がってきました。このことは運営年数の長い施設の抱える課題と思われ、愛正園も令和5年度は例年に比べて利用者様の入退所の多い年となりました。また利用の長期化から家族関係が希薄化するという問題も出てきました。新規の利用契約についてはコロナ禍の影響から空床期間を心配しましたが、入所を断る方はおられず、むしろ待機者は即入所を希望され滞りなく進められました。国は地域移行・地域生活維持を積極的に推進していますが、介護者の高齢化、在宅サービスの地域格差等の現状を目の当たりにし地域における入所施設の役割、愛正園に求められる福祉サービスを改めて認識しました。

○令和5年度はコロナ感染症によって与えられた甚大な影響、何が変わってしまったかを考え「平常に戻す」「愛正園らしい日常生活を取り戻す」そして「愛正園の当たり前前のサービスを当たり前前に提供する」ことを目標に掲げ取り組みました。

○「利用者様の高齢化・障害の重度化・疾病の重症化への対応」「障害者の虐待防止」「障害者の差別解消」「施設における身体拘束・安全保護」「被虐待者保護」「親の老い・家族関係の希薄化・親亡き後問題」等はその都度状況に応じて対応しました。

### ○施設入所支援

入所者様60名に入所支援サービスを提供しました。1年間で7人の入退所があり、内訳は利用者様が長期的に入院治療が必要という診断を受けての契約解除の申出、あるいはお亡くなりになったための契約解除でした。これが上述の長年愛正園が抱えてきた課題であり令和5年度はそれが顕著に現れました。しかし新規の利用契約については上述のとおり滞りなく進みました。

### ○生活介護サービス

今年度も新型コロナウイルス感染症対策を最優先したため十分なサービス提供ができませんでした。

### ○短期入所事業

コロナ禍で利用を控えていた地域の利用者の方々の定期的な利用が次第に増えてきました。長期の利用では家族の入院等で介護者不在となった在宅障害者の方々の利用契約が3ケース続きました。また同法人内に病院があることから医療的ケアの必要な重度障害者の相談がありましたが、対応困難でやむを得ずお断りをしたケースも多くありました。短期入所の利用激減は3月になり僅かながら回復の兆しはあるものの、思うように回復せず苦慮が続いています。

### ○日中一時支援事業

市町村の地域生活支援事業の一つで、高萩市を含む近隣の4市と提携しています。今

年度も昨年度同様新型コロナウイルス感染症の影響もあり利用希望はありませんでした。

○指定特定相談支援事業

相談支援専門員2名体制で地域との連携を図りながら、法人内の施設利用の利用者様中心に相談支援事業を実施しました。

2. 施設運営管理（令和4年3月31日現在）

(1) 利用者の状況

○定員 生活介護事業 65名・施設支援 60名

施設入所支援	男性	女性	平均
現在数	27名	33名	
平均年齢	53.7歳	58.7歳	56.2歳
平均入所期間	10.0年	14.5年	12.5年

○障害支援区分（障害者のみの区分…障害児は区分が三段階のため除く）

施設入所支援		生活介護事業（含入所者）		短期入所	
区分1	0名	区分1	0名	区分1	0名
区分2	0名	区分2	0名	区分2	0名
区分3	0名	区分3	0名	区分3	1名
区分4	1名	区分4	1名	区分4	0名
区分5	2名	区分5	7名	区分5	5名
区分6	57名	区分6	65名	区分6	8名
合計	60名	合計	73名	合計	14名
平均区分	5.9	平均区分	5.9	平均区分	5.4

○入退所者数

退 所			入 所		
月 日	人数	備 考	月 日	人数	備 考
令和5年 4月21日	1	入院	令和5年 4月22日	1	
令和5年 4月21日	1	自宅へ	令和5年 4月22日	1	
令和5年 5月 1日	1	死去	令和5年 5月 2日	1	
令和6年 1月24日	1	入院	令和6年 1月25日	1	
令和6年 2月 4日	1	入院	令和6年 2月 5日	1	
令和6年 3月20日	1	死去	令和6年 3月21日	1	
令和6年 3月28日	1	死去	令和6年 4月 1日	1	

○短期入所事業

	障害者短期入所			障害児短期入所			生活介護事業		
	実人数	延人数	日数	実人数	延人数	日数	実人数	延人数	日数
4月	9	61	207	0	0	0	9	154	154
5月	8	33	130	0	0	0	8	116	116
6月	6	32	130	0	0	0	6	114	114
7月	7	33	143	0	0	0	6	108	108
8月	8	53	187	0	0	0	7	142	142
9月	8	54	175	0	0	0	7	137	137
10月	10	56	188	0	0	0	9	147	147
11月	11	101	352	0	0	0	10	170	170
12月	14	257	257	0	0	0	12	182	182
1月	10	63	223	0	0	0	10	177	177
2月	12	44	162	0	0	0	10	177	177
3月	9	44	162	0	0	0	10	177	177
合計		831	2,316					1,801	1,801

・短期入所（定員 20 名）の利用率は、前年度の 67.0% に対して 5 年度は 29.9% と大きく減少しました。その主たる原因は、利用者様或いはご家族様がコロナ禍で利用を控えられたこと、愛正園がコロナ対策のため利用を制限せざるを得なかったことが考えられます。

○地域生活支援事業

●日中一時支援事業（5市町村と契約）

援護機関	人数	援護機関	人数
高萩市	0名	常陸太田市	0名
北茨城市	0名	大子町	0名
日立市	0名		

(2) 職員の状況

○職員数

(名)

施設長	サービス 管理責任者	事務員	生活支援員	看護師	栄養士	調理員	嚥医	OT	その他	合計
1	2	4	32	3	3	5	(2)	(1)	14	64

○職員研修

新任職員研修	1回	施設内研修	10回
施設外研修		防災訓練	11回
オンライン・動画配信研修	9回		
集合研修	15回		
法人研修	3回		

○資格取得の状況

社会福祉士	2名	サービス管理責任者（有資格）	8名
社会福祉主事	9名	介護支援専門員	2名
栄養士	3名	調理師	3名
看護師	1名	管理栄養士	0名
准看護師	2名	健康咀嚼指導士	2名
たん吸引等実施研修終了 （不特定の者）	7名	たん吸引等実施研修終了 （特定の者）	2名
介護福祉士	32名	住環境コーディネーター（2級）	1名
衛生管理者	2名	障害者相談支援従事者（有資格）	4名
ホームヘルパー・介護職員 初任者研修終了	10名	心理カウンセラー	1名
危険物取扱者（乙種）	0名	甲種防火管理者	8名
産業廃棄物管理責任者	2名	介護福祉士養成実習指導員	2名
ピアヘルパー	1名	安全運転管理者	1名
社会福祉会計	2名	認知症ケア専門士	1名

3. 利用者支援に関する委員会活動報告（抜粋）

愛正園は当年度の事業計画目標を細分化し、それぞれの担当委員会を通じてその実現を図ってきました。永年に亘るこの手法が、現在の愛正園の大きな基礎になったことは確かです。「愛正園らしい自立支援」を実現するために、各担当が新たな創意工夫をすることをテーマに積極的に活動しました。

A 運営管理部門（抜粋）

○愛正園運営委員会は、政府が講ずる第5次障害者基礎計画(R5～R9)の基礎理念をしっかりと把握、理解しつつ、愛正園の進むべき方向や解決すべき問題をその都度確認・検討・改善してきました。さらにそのことを職員にその都度わかりやすく説明しました。また条項実践のために各セクションが担当している事項を継続して実施すると共に、必要に応じて全体でまた関係するセクション間で検討し合い対応しました。

○虐待・差別解消法対応委員会は、任命された虐待防止マネジャーを中心にしっかりと勉強を積み重ね、理解を深め、職員個々が意識を高めていくことで愛正園内でそのような行為が絶対に起きないように取り組みました。また虐待・差別解消法対応委員会の中に●行動支援検討委員会(身体安全保護)●危機管理対策委員会(事故防止)を設け、身体安全保護の徹底と急増した事故の原因を調査し予防策を講じました。今後も継続して取り組んでいきます。

○研修委員会は、施設内研修や外部研修参加を実施し、常に最新かつ高度な情報取得の場、また今必要とする知識や技術の取得手段の場を提供しました。今必要な研修を、今それを必要とする職員に、より適時適切に提供し職員の資質の向上と人材の育成に取り組みました。身障協令和新版「ケアガイドライン」についてしっかりと学んで理

解を深め、愛正園での活用方法などについては継続して取り組んでいきます。また新型コロナウイルス感染症対策のため10月、2月は中止としました。

4月	令和5年度愛正園部門別委員会・担当者について 令和4年度福祉サービス苦情解決研修会参加報告
5月	aiko 日誌の操作方法について(基礎編)
6月	令和5年度「防犯・防災研修」参加報告 令和4年度事故報告 コロナ感染症の障害福祉サービス事業所における対応について
7月	医療的ケアについて(基礎編) ・薬について ・喀痰吸引法 ・酸素吸入法 ・胃ろうについて ・デキストロ chests ・夜間急変時の対応について 排泄ケアについて
8月	令和5年度社会福祉施設等新任職員研修参加報告 第45回全国身体障害者施設協議会研究大会参加報告
9月	令和5年度社会福祉施設等新任職員研修参加報告 令和5年度記録の書き方研修参加報告 第45回全国身体障害者施設協議会研究大会参加報告
10月	※新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
11月	令和5年度日立保健所出張健康教育 ・「口腔ケアで病気の予防をしよう」 若松歯科医院 医師 若松義昌氏 ・「集団生活で感染症が発生した時の対応について」 日立保健所 保健指導課 保健師
12月	第三者評価について
1月	ケアガイドラインについて 第11回職員スキルアップ研修参加報告
2月	※新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
3月	障害者虐待防止について 障害者虐待防止総論 成立までの経過、社会的意義 令和5年度障害者虐待防止マネージャー研修参加報告 障害者虐待防止について(まとめ)

○**職員の健康管理委員会**は、施設最高の財産はそこで働く職員＝人財です。その職員が心も体も健康でいられるよう、常日頃から職員個々の状況や状態について把握し、職員相互で助け合い協力し合える関係を築いてきました。これからも継続して取り組んでいきます。職員健康診断は特定業務従事者対象職員の健康診断及び腰痛検診を年2回実施、また生活習慣病予防健診対象職員の健診を年1回実施しました。また職員の健康相談にも常時対応しました。

○**新型コロナウイルス感染症対策委員会**は、BCP・マニュアルを状況変化に応じ見直し

を行いながら、常にその時の状況にあったマニュアルを整備し随時提供できるように取り組みました。また必要に応じてワクチン接種および抗原キット検査・PCR検査を実施しました。今後も感染症の素因を施設に絶対に持ち込まない努力と工夫、利用者様、ご家族、外来者にも継続して防衛対策協力を求めています。

## B 生活支援部門（抜粋）

○生活リハビリ委員会は、ますます重度化・重症化・高齢化していく利用者様に対して僅かな残存機能を少しでも長く維持させることを目的に作業療法士の指導を受けて取り組みました。車椅子等の修理、新規作成、またベッド上のポジショニングや食事の姿勢等細かなところまで作業療法士の指導を受け職員間で情報を共有し取り組みました。

○災害対策（防災）委員会は、継続して防災計画、防災設備、避難誘導対策等を検討し訓練を実施しました。また災害時対応物品等準備担当は、防災備蓄の保管方法および災害発生時に利用者様および帰宅困難な職員などに対して漏れなく提供できるよう検討し準備してきました。引き続き取り組んでいきます。

4月	①災害時の避難訓練の説明 ②愛正園の消防設備等の説明
5月	新任職員を対象に、災害時の避難方法と注意点、愛正園内の消防設備等についておよび緊急時の利用者様の移乗についての説明
6月	①消防署への通報の実施と確認 ②出火場所を想定した初期消火方法の確認 ③日中を想定した避難誘導訓練
7月	①消防署への通報の実施と確認 ②出火場所を想定した初期消火方法の確認 ③日中を想定した避難誘導訓練 ④水消火器を使用した消火器訓練
8月	※やすらぎの丘健康の杜 4 施設合同防災訓練は新型コロナウイルス感染症の対策のため規模を縮小して実施しました。 ・非常食提供訓練は愛正園内厨房で加温して提供 ・避難訓練のみ実施、消火器訓練は中止 ・煙体験訓練は中止
9月	①消防署への通報の実施と確認 ②出火場所を想定した初期消火方法の確認 ③夜間を想定した避難誘導訓練
10月	愛正園緊急連絡網による全職員への連絡手段の確認
11月	自然災害時の対応・対策および施設設備等についての説明・確認 (災害対策員を対象に、自然災害時の対応・対策および施設設備等についての説明・確認)
12月	自然災害時の対応・対策および施設設備等についての説明・確認

	(災害対策員を対象に、愛正園の消防設備および施設設備の復旧方法の確認、自然災害時の連絡システムの説明・確認)
1月	※インフルエンザおよび新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。
2月	水消火器の使用方法についての説明および水消火器を使用した消火器訓練
3月	地震についてのDVD上映

### C. 行事部門 (抜粋)

○行事総合委員会と栄養課は、毎月の暦に合わせた行事食を提供しました。新型コロナウイルス感染対策のため外出が制限されている利用者様に施設内で季節を楽しみ、味わっていただけるよう配慮・工夫をしました。

	毎月の暦の行事	行事食
4月	お花見会	お花見お弁当 桜餅 緑茶
5月	端午の節句	変わりおにぎり(枝豆チーズ・さくらえび) かつおのたたき 竹の子のおかか煮 大根の香味づけ みょうがたけとわかめの味噌汁 柏餅
6月	夏越の祓(なごしのはらえ)	ご飯 お刺身 牛アスパラ巻きと夏野菜 和風ポテトサラダ おくらとみょうがのかきたますまし汁 和菓子(水無月)
7月	七夕飾り	七夕素麺 あなご握り えびにぎり寿司 肉巻きフライ
8月	愛正園コンサート	ハンバーガー
9月	お彼岸	おはぎ 筑前煮 茶碗蒸し 素麺と三つ葉のすまし汁 もっともっとカルシウム
10月	ハロウィーン	ロールパンサンドイッチ 南瓜と鮭のグラタン 葉キャベツとオレンジのラペ なめらかプリン きのこのスープ
11月	イルミネーション点灯式	ビーフシチュー 白パン 彩りサラダ フルーツサイダーゼリー
12月	お楽しみ会 冬のお祭り	広島風焼きそば ミニ肉まん・あんまん・ピザまん だんご汁 ミニケーキ チョコバナナ わたあめ

	餅つき会	4種餅（あんこ・きなこ・納豆・大根おろし）山菜そば 白菜漬け みかん 野菜ジュース
1月	元旦	お雑煮 おせち重盛り合わせ
	年始行事食	外注食
	新年会	ご飯 お刺身 金平ごぼう 八つ頭の煮物 菜の花のお浸し 茶碗蒸し すまし汁
2月	節分祭	恵方巻き(太巻き) ふろふき大根 菜の花の辛子マヨネーズ和え つみれ汁
3月	ひなまつり	ちらし寿司 天ぷら(ふきのとう さくらえびのかき揚げ) うどのゴ ママヨ和え せりのかきたますま し汁 ヤクルト

#### ○コンサート企画実施担当

- ・8月と3月は、歌とピアノのミニコンサートを開催しました。
- ・12月は、はぎの間にゲームや軽食の屋台を置いて懐かし縁日の風景を手作りしました。感染対策を考慮し各棟ごとに時間制にしてゆっくりと冬祭りを楽しんでいたできました。
- ・1月は、新年会・成人祝いを行いました。

夏のミニコンサート	8月	歌とピアノ演奏	利用者様と職員
愛正園冬祭り2023	12月	～昔の思い出を今の思い出に～	利用者様と職員
新年会	1月		利用者様と職員
春のミニコンサート	3月	歌とピアノ演奏	利用者様と職員

○外部行事参加担当 障害者スポーツ大会はじめ各団体・協議会・地域主催の行事は新型コロナウイルス感染対策を考慮し参加を中止しました。

○施設内行事担当は、門松づくり、節分豆まき、ひな祭り、お花見、こいのぼり、七夕飾り等様々な季節行事を実施しました。

○自由活動企画委員会は、愛正園シアター・はぎの会クラブ・レクレーション等を企画実施しました。

- ・愛正園シアター（平成15年以来通算260回実施）



5月	コクリコ坂から	7月	TANG タング
8月	バック・トゥ・ザ・フューチャー	9月	異動辞令は音楽隊!
10月	すずめの戸締り	11月	ドラゴンボールZ 復活のF
12月	ホーム・アローン	1月	ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー
2月	銀河鉄道の父		

4月、6月、3月は新型コロナウイルス感染症のため中止としました。

・はぎの会クラブ

	書道	カラオケ	絵画・手芸	俳句	麻雀
4月	2回	2回			
	日曜・2回	日曜・2回	各自で活動	各自で活動	
5月	2回	2回			
	水曜・1回 日曜・1回	水曜・1回 日曜・1回	各自で活動	各自で活動	
	1回	1回			
6月	土曜・1回	土曜・1回	各自で活動	各自で活動	
	4回	4回			
7月	土曜・1回 日曜・3回	土曜・1回 日曜・3回	各自で活動	各自で活動	
	4回	4回			
	土曜・2回 日曜・2回	土曜・2回 日曜・2回	各自で活動	各自で活動	
8月	4回	4回			
	土曜・2回 日曜・2回	土曜・2回 日曜・2回	各自で活動	各自で活動	
	4回	4回			
9月	土曜・2回 日曜・2回	土曜・2回 日曜・2回	各自で活動	各自で活動	
	2回	2回			
	土曜・1回 日曜・1回	土曜・1回 日曜・1回	各自で活動	各自で活動	
10月	2回	2回			
	土曜・1回 日曜・1回	土曜・1回 日曜・1回	各自で活動	各自で活動	
	2回	2回			
11月	土曜・1回 日曜・1回	土曜・1回 日曜・1回	各自で活動	各自で活動	
	4回	4回			
	水曜・1回 土曜・1回 日曜・2回	水曜・1回 土曜・1回 日曜・2回	各自で活動	各自で活動	
12月	3回	3回			
	土曜・2回 日曜・1回	土曜・2回 日曜・1回	各自で活動	各自で活動	
	1月	1月			

2月	2回	2回	各自で活動	各自で活動	
	日曜・2回	日曜・2回			
3月	4回	4回			
	土曜・3回 日曜・1回	土曜・3回 日曜・1回	各自で活動	各自で活動	

クラブ活動は新型コロナウイルス感染症対策のため南棟利用者様と北棟・ポラリス棟利用様に分かれて行いました。

・レクリエーション

	実施回数	内 容
4月	土曜・1回 日曜・1回	創作活動「手作りこいのぼり」
5月	土曜・1回 日曜・1回	魚釣り
6月		※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。
7月	日曜・1回	棒サッカー
8月	土曜・1回 日曜・1回	赤い羽根共同募金のイラストカード塗り絵
9月	土曜・1回 日曜・1回	ピンポンゴルフ
10月	土曜・2回 日曜・2回	創作活動「ハロウィン飾り・クリスマス飾り」
11月	日曜・1回	紙相撲
12月	土曜・1回	福笑い ボーリング
1月	月曜・1回	福笑い ボーリング
2月		※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。
3月	土曜・1回 日曜・1回	創作活動「手作りひな人形」

新型コロナウイルス感染症対策のため、合同はなく各棟のラウンジ等を利用してレクリエーション活動を実施しました。

4. 地域交流に関する報告

○ボランティア交流・・清掃グループ(施設外園庭・遊歩道等)

○地域交流・・新型コロナウイルス感染症対策のため地域交流は実施できませんでした。

- ・高萩市社会福祉協議会赤い羽根共同募金街頭募金活動は、街頭募金時にお配りするティッシュに入れるイラストカードを利用者様と一緒に作成にしました。募金箱は施設内に設置し代表して職員が高萩市社会福祉協議会にお届けしました。

○介護実習およびインターシップ（就業体験）受け入れ（人数・日数）

茨城県立高萩清松高校3年生①	5名	7日間
茨城県立高萩清松高校3年生②	4名	10日間
茨城県立磯原郷英高校3年生	1名	1日間
茨城県立高萩清松高校1年生	2名	2日間

## 5. その他の報告

- 利用者の健康管理・定期健康診断（年2回）、歯科検診（年1回）、癌検診（年1回） 新型コロナウイルスワクチン接種 インフルエンザ予防接種等

○指定特定相談支援事業所

- ・障害福祉サービス利用等の相談については電話等で随時対応しました。
- ・サービス等利用計画書およびモニタリング報告書は相談員2名で策定しました。

策定月	人数	計画書（案）	計画書	モニタリング
4月	30名	13	13	17
5月	12名	1	1	11
6月	21名	3	3	19
7月	12名	7	7	5
8月	9名	1	1	8
9月	35名	3	3	32
10月	18名	2	2	16
11月	18名	2	2	16
12月	21名	3	3	19
1月	9名	3	3	6
2月	9名	3	3	6
3月	9名	3	3	6